

# 竜の口峡谷

冬紅葉白亜の崖の竜の口 赤間学

青葉区

宮城野区

若林区

太白区

泉区

## 仙台城跡の南側、深く切り込む雄大な峡谷

仙台城本丸跡の南側にあり、長さが約3kmに及ぶ深い峡谷。最深部にあたる八木山橋直下では約70mの深さに達しています。約500万年前の地層が露出している箇所もあり、古代の貝類やクジラなどの化石が多数発見されています。以前は研究目的以外に化石ファン

が化石拾いに訪れるスポットでしたが、現在は落石の危険があるため立ち入ることはできません。市街地から近い場所にも関わらず、雄大な自然の迫力を感じられる場所で、春の青葉、夏の深緑、秋の紅葉、冬の雪景色と四季折々の表情を見せてくれます。



▲空からみた峡谷(撮影:赤間学)

▲仙台城の「天然の要害」となっていた雄大な峡谷



美しいコントラスト▶

### 太白区マップE



### ひとことメモ

八木山橋から竜の口峡谷を見ることができますが、交通量が多く、歩道が狭いので、注意が必要です。

### アクセスガイド

地下鉄東西線「八木山動物公園」3番のりばより仙台市営バス10系統「宮教大・青葉台行」に乗車、「仙台城跡南」下車。徒歩5分

●所在地：太白区長町字越路付近